

個人戦1日目オンラインルール

○個人戦オンラインルール

1. 大阪道場自由対局室、持ち時間はフィッシャー（早指し3）とします。
2. ゲストでログインをお願いします。ゲスト名は「ブロック番号_名前」、地域は「大学名」、棋力は初段としてください。名前が入らない方は名前を省略した形をお願いします。
例) ブロック番号が130番の森本の場合は130_mrmt
3. 対局後には棋譜の保存をお願いします。
4. 千日手が2回発生した場合抽選で勝敗を決定します。
5. 入玉は宣言法27点法を採用します。
6. 通信障害で接続切れとなった場合直ちに負けとなります。勝者は結果を報告するとき接続切れで勝ったことを明記してください。
7. 勝者は自身の対局終了後20分以内に、ブロック番号、対戦相手の名前を明記し kantoshogi@yahoo.co.jp まで結果報告を行ってください。メールで時間内に報告が行われなかった場合は両者負けとします。
8. 千日手が発生した場合、24の方で自動的に判定はしてくれないので中断ボタンを押して対局を中断した上で千日手で中断をしたという事をご連絡ください。この時中断された側は対局室に残った状態で対局が中断されたことをメールでご連絡ください。
指し直しの際は必ず先後を入れ替えて対局してください。後手となる方は棋力を六段に設定しログインし直すことを推奨します。
9. 入玉が発生した場合も自動で判定はしてくれないので中断ボタンを押し、入玉宣言法により（勝利条件を満たしたうえで）中断したという事をメールでご連絡ください。勝利条件が満たされていない状況で入玉を理由に中断した場合中断した側の負けとなります。中断された側は対局室に残った状態でメールでご連絡ください。
10. 対局開始時刻を5分過ぎても相手が対局室に現れない場合はご連絡ください。10分以上の遅刻は負けとします。
11. 参加申し込み後に参加できないことがわかった場合は、自身の対局開始時刻前に必ずご連絡ください。無断欠場された場合、その個人に対し警告を1つ付与いたします。
12. その他は日本将棋連盟のルールに準じます。

<補足>

入玉宣言法27点法について

【勝利条件（27点法）】27点法においては、自身の手番で着手せずに宣言（今回は中断しメールで入玉で中断したことを連絡）をした側が以下の条件を「すべて」満たしている場合に勝ちとなります。

- ・宣言側の玉が敵陣三段目以内に入っている。

- ・宣言側の玉以外の駒が敵陣三段目以内に 10 枚以上存在する。
- ・宣言側に王手がかかっていない、持ち時間が切れていない。
- ・宣言側の持ち駒と敵陣三段目以内にいる駒の点数（大駒 5 点、小駒 1 点、玉 0 点）の合計が、先手の場合は 28 点以上、後手の場合は 27 点以上ある。

<オンライン部分の不正対策>

- ・対局者は対局した棋譜の保存を必ず行ってください（対局者はスマートフォン等で対局風景を録画することが望ましい）。
- ・対局者から自身の対局に関して不正の疑い有りとして理事会へ申し出があった場合、理事会は当該対局者双方に対局の棋譜（あれば対局風景動画）の提出を求めることができます。
- ・双方から提出された棋譜をもとに理事会が判断を下す（動画が提出された場合それを参考にすることがある）。
- ・不正の認定は全日本学生将棋連盟で採択された基準によって行います。
- ・不正が認められた場合、違反者は当該対局を失格処分となるだけでなく、本連盟が主催する大会への参加資格を永久的に失います。また、違反者の所属大学は本連盟主催大会への参加資格を一年間失います。
- ・次の対局が始まったあとの異議申し立ては受け付けません。